

令和  
4年度

# 公益社団法人 兵庫県看護協会 教育研修計画



## 教育理念

兵庫県看護協会は、保健・医療・福祉のニーズの多様化、複雑化に柔軟に対応し、質の高い看護を提供できるよう、看護職の生涯にわたる学習を支援し、専門職としての自覚と誇りが持てる人材を育成する。

## 教育目的

- 倫理綱領に基づいた看護が実践できる看護職を育成する。
- 社会が求める質の高いヘルスケアサービスの提供ができる看護職を育成する。
- 地域包括ケアシステムが推進できる看護職を育成する。

## 教育目標

- 研究的・科学的思考による看護実践ができる看護職を育成する。
- 的確な判断に基づいて、必要な看護が安全に実践できる看護職を育成する。
- ケアの受け手の尊厳と多様性を尊重し、意思決定を支えることができる看護職を育成する。
- 多職種と連携・協働し、コーディネートできる看護職を育成する。
- ICTを有効に活用し、情報の管理と運用ができる看護職を育成する。
- 社会の動向を見据え、創造的に柔軟に変革できる看護管理者を育成する。

## 研修の特徴

- 「受講の目安」として、クリニカルラダーを表記し、自身にあった研修を選択しやすきました。
- 会員の皆様や受講者の研修希望に対するアンケート結果の意見をふまえ、新規研修を企画しました。特に関心の高かった「COVID-19関連」や「高齢者看護」はシリーズ研修としました。
- 研修で得た知識・技術を実践につなげるために、フォローアップ研修を増やしました。
- より専門的な最新の知識を習得し、看護実践で活用できることを目標に、県内の専門看護師や認定看護師、認定看護管理者を講師やファシリテーターとして選定しました。

## 新たな研修分類

本会では、2040年に向けて看護職の能力拡大、拡充と専門性を目指し、より多くの方に受講していただきたいと考えています。そのため、看護職個々の受講ニーズに合わせた研修が容易に選択できるよう新たな分類で構成しました。また研修項目には、日本看護協会が公表している「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」および「病院看護管理者のマネジメントラダー(日本看護協会版)」の目安を表記しています。

### 1 看護師・准看護師を対象とした継続教育

- ※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。
- 新人研修(新人～3年目)
  - ジェネラリスト研修
  - 教員・実習指導者を対象とした研修
  - 診療報酬に関連した研修
  - 准看護師を対象とした研修
  - 復職支援・離職防止のための研修
  - 研究会・講演会

### 2 助産師を対象とした継続教育

- ※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。

### 3 保健師を対象とした継続教育

- ※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。

### 4 看護管理者を対象にした継続教育

- 看護管理者を対象とした研修
- これから看護管理を担う人々対象の研修

### 5 資格認定教育

- 認定看護管理者教育課程
- 認知症看護認定看護師教育課程(B課程)

### 6 支部研修

|                   |    |
|-------------------|----|
| 注目研修／看護職の倫理綱領     | 2  |
| 看護師のクリニカルラダー      | 4  |
| 病院看護管理者のマネジメントラダー | 5  |
| 研修一覧(分類1～6)       | 6  |
| 受講について／研修申込サイトQ&A | 20 |

公益社団法人  
兵庫県看護協会ホームページ  
<https://www.hna.or.jp/>

兵庫県看護協会研修申込サイト  
<https://hna.manaable.com/>



## 注目研修

会員の皆様からいただいた研修ニーズ調査で、「感染管理」「高齢者看護」の希望が多かったことをふまえ、下記のシリーズ研修を企画しました。

### ◆ COVID-19に関連した研修

| 研修名                | 研修のポイント  |
|--------------------|--|
| 感染予防の基礎知識          | ラダーIを対象とし、感染管理の基礎を学ぶ内容です。今一度、感染の基礎を学んでみませんか？                                     |
| 呼吸器疾患の基礎知識と看護      | 呼吸状態の異常の早期発見・重症化予防につながる観察ポイントと、適切なアセスメント・急変時対応について学ぶ内容です。                        |
| 看護管理者のためのメンタルヘルスケア | COVID-19は、精神的な不調(コロナうつや後遺症)をもたらします。スタッフの支援や管理者自身が心身の負担軽減につながるメンタルサポートについて学ぶ内容です。 |
| コロナ禍における糖尿病の療養支援   | COVID-19は糖尿病に重症化と高い死亡リスクをもたらします。糖尿病の基礎知識を学び、COVID-19との関係を理解する内容です。               |

### ◆ 高齢者の暮らしを支えるケア研修

これまでの「高齢者の暮らしを支えるケア」研修に、希望が多かった「検査所見」や「薬剤管理」の内容を加えて6研修としました。高齢者看護に関心のある看護職にお勧めです！

| 研修名                    | 研修のポイント  |
|------------------------|--|
| 感染管理                   |  |
| 認知症ケア                  | 昨年も実施し好評だった、4テーマを本年度も実施します。基本的な看護技術を理解し、高齢者の健康障害を予防できることをねらいに、それぞれテーマごとに基礎知識の理解を深め、実践に活かす内容です。 |
| 摂食嚥下障害ケア               |  |
| スキンケアと褥瘡予防             |  |
| <b>NEW 薬物療法と療養支援</b>   | 高齢者の薬剤使用の注意点や看護のポイントを学びます。   |
| <b>NEW 検査所見の見方・捉え方</b> | 高齢者に見られる病態を反映する検査所見の見方とケアにつなぐポイントを学びます。  |

## ご存知でしたか？2021年3月に「看護職の倫理綱領」が改定されました!!

### 前文

人々は、人間としての尊厳を保持し、健康で幸福であることを願っている。看護は、このような人間の普遍的なニーズに応え、人々の生涯にわたり健康な生活の実現に貢献することを使命としている。

看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象としている。さらに、健康の保持増進、疫病の予防、健康の回復、苦痛の緩和を行い、生涯を通して最期まで、その人らしく人生を全うできるようその人のもつ力に働きかけながら支援することを目的としている。

看護職は、免許によって看護を実践する権限を与えられた者である。看護の実践にあたっては、人々の生きる権利、尊厳を保持される権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重することが求められる。同時に、専門職としての誇りと自覚をもって看護を実践する。

日本看護協会の『看護職の倫理綱領』は、あらゆる場で実践を行う看護職を対象とした行動指針であり、自己の実践を振り返る際の基盤を提供するものである。また、看護の実践について専門職として引き受ける責任の範囲を、社会に対して明示するものである。

### 本文 ※条文のみ掲載

1. 看護職は、人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重する。
2. 看護職は、対象となる人々に平等に看護を提供する。
3. 看護職は、対象となる人々との間に信頼関係を築き、その信頼関係に基づいて看護を提供する。
4. 看護職は、人々の権利を尊重し、人々が自らの意向や価値観にそった選択ができるよう支援する。
5. 看護職は、対象となる人々の秘密を保持し、取得した個人情報は適正に取り扱う。
6. 看護職は、対象となる人々に不利益や危害が生じているときは、人々を保護し安全を確保する。
7. 看護職は、自己の責任と能力を的確に把握し、実施した看護について個人としての責任を持つ。
8. 看護職は、常に、個人の責任として継続学習による能力の開発・維持・向上に努める。
9. 看護職は、多職種で協働し、よりよい保健・医療・福祉を実現する。
10. 看護職は、より質の高い看護を行うために、自らの職務に関する行動基準を設定し、それに基づき行動する。
11. 看護職は、研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。
12. 看護職は、より質の高い看護を行うため、看護職自身のウェルビーイングの向上に努める。
13. 看護職は、常に品位を保持し、看護職に対する社会の人々の信頼を高めるよう努める。
14. 看護職は、人々の生命と健康をまもるため、さまざまな問題について、社会正義の考え方をもって社会と責任を共有する。
15. 看護職は、専門職組織に所属し、看護の質を高めるための活動に参画し、よりよい社会づくりに貢献する。
16. 看護職は、様々な災害支援の担い手と協働し、災害によって影響を受けたすべての人々の生命、健康、生活をまもることに最善を尽くす。

倫理綱領が改定されたことをふまえ、倫理に関する研修をラダー別に企画しました。

ラダーI～II対象「看護実践における倫理 基礎編 一倫理を意識した行動をとるためにー」

ラダーIII対象「専門看護師の実践から学ぶ!看護実践で遭遇する倫理的ジレンマへの対応」

ラダーIV～V対象「チームで取り組む倫理的問題への対応～倫理的意思決定の支援～」

各研修の詳細は研修一覧をごらんください。

# 看護師のクリニカルラダー

## (日本看護協会版)

| レベル・定義   | 看護の核となる実践能力   |  |   |  |
|--|---|--|---|--|
|  | ニーズをとらえる力   | ケアする力  | 協働する力   | 意思決定を支える力  |
| I<br>基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する                      | <p>ケアの受け手をとらえ、判断し、その人にニーズをとらえる</p> <p>助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■助言を受けながらケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる</li> <li>■ケアの受け手の状況から緊急度をとらえることができる</li> </ul> | <p>ケアの実施・評価を行う(PDCAサイクルや看護過程の展開)</p> <p>助言を得ながら、安全な看護を実践する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■指導を受けながら看護手順に沿ったケアが実施できる</li> <li>■指導を受けながら、ケアの受け手に基本的援助ができる</li> <li>■看護手順やガイドラインに沿って、基本的看護技術を用いて看護援助ができる</li> </ul> | <p>ケアの受け手を中心に情報やデータを多職種間で共有し、ケアの方向性を検討・連携する</p> <p>関係者と情報共有ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■助言を受けながらケアの受け手を看護していくために必要な情報が何かを考え、その情報を関係者と共有することができる</li> <li>■助言を受けながらチームの一員としての役割を理解できる</li> <li>■助言を受けながらケアに必要と判断した情報を関係者から収集することができる</li> <li>■ケアの受け手を取り巻く関係者の多様な価値観を理解できる</li> <li>■連絡・報告・相談ができる</li> </ul> | <p>ケアの受け手が立ち会う場合(治療・最期の迎え方等)においてその人らしい選択ができるための意思決定を支える</p> <p>ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■助言を受けながらケアの受け手や周囲の人々の思いや考え、希望を知ることができます</li> </ul>                     |
| II<br>標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する                          | <p>ケアの受け手や状況(場)のニーズを自らとらえる</p> <p>自立してケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる</p> <p>得られた情報をもとに、ケアの受け手の全体像として課題をとらえることができる</p>  | <p>ケアの受け手や状況(場)に応じた看護を実践する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手の個別性を考慮しつつ標準的な看護計画に基づきケアを実践できる</li> <li>■ケアの受け手に対してケアを実践する際に必要な情報を得ることができる</li> <li>■ケアの受け手の状況に応じた援助ができる</li> </ul>                             | <p>看護の展開に必要な関係者を特定し情報交換ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手を取り巻く関係者の立場や役割の違いを理解したうえで、それぞれと積極的に情報交換ができる</li> <li>■関係者と密にコミュニケーションを取り得ることができる</li> <li>■看護の展開に必要な関係者を特定できる</li> <li>■看護の方向性や関係者の状況を把握し、情報交換できる</li> </ul>  | <p>ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手や周囲の人々の思いを考え、希望を意図的に確認することができる</li> <li>■確認した思いや考え、希望をケアに関連づけることができる</li> </ul>                                    |
| III<br>ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する                            | <p>ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえたニーズをとらえる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手に必要な身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から個別性を踏まえ必要な情報収集ができる</li> <li>■得られた情報から優先度の高いニーズをとらえることができる</li> </ul>                                | <p>ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえた看護を実践する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手の個別性に合わせて、適切なケアを実践できる</li> <li>■ケアの受け手の顕在的・潜在的ニーズを察知しあわせた方法で工夫ができる</li> <li>■ケアの受け手の個別性をとらえ、看護実践に反映ができる</li> </ul>                          | <p>ケアの受け手やその関係者、多職種と連携ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手の個別的なニーズに対応するために、その関係者と協力し合いながら多職種連携を進めていくことができる</li> <li>■ケアの受け手とケアについて意見交換できる</li> <li>■積極的に多職種に働きかけ、協力を求めることができる</li> </ul>   | <p>ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に必要な情報を提供できる</li> <li>■ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いが理解できる</li> <li>■ケアの受け手や周囲の人々の意向の違いを多職種に代弁できる</li> </ul> |
| IV<br>幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する                            | <p>ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる</li> <li>■意図的に収集した情報を統合、ニーズをとらえることができる</li> </ul>  | <p>様々な技術を選択・応用し看護を実践する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手の顕在的・潜在的ニーズに応えるため、幅広い選択肢の中から適切なケアを実践できる</li> <li>■幅広い視野でケアの受け手をとらえ、起こりうる課題や問題に対して予測的および予防的に看護実践ができる</li> </ul>                                      | <p>ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手が置かれている状況(場)を広くとらえ、結果を予測しながら多職種連携の必要性を見極め、主体的に多職種と協力し合うことができる</li> <li>■多職種間の連携が機能するように調整できる</li> <li>■多職種の活力を維持・向上させる関わりができる</li> </ul>   | <p>ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスに看護職の立場で参加し、適切な看護ケアを実践できる</li> </ul>   |
| V<br>より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する | <p>ケアの受け手や状況(場)の関連や意味をふまえニーズをとらえる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■複雑な状況を把握し、ケアの受け手を取り巻く多様な状況やニーズの情報収集ができる</li> <li>■ケアの受け手や周囲の人々の価値観に応じた判断ができる</li> </ul>   | <p>最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ケアの受け手の複雑なニーズに対応するためあらゆる知見(看護および看護以外の分野)を動員し、ケアを実践・評価・追及できる</li> <li>■複雑な問題をアセスメントし、最適な看護を選択できる</li> </ul>   | <p>ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携に活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■複雑な状況(場)の中で見えにくくなっているケアの受け手のニーズに適切に対応するため、自律的判断のもと関係者に積極的に働きかけることができる</li> <li>■多職種連携が十分に機能するよう、その調整的役割を担うことができる</li> <li>■関係者、多職種間の中心的役割を担うことができる</li> <li>■目標に向かって多職種の活力を引き出すことができる</li> </ul>   | <p>複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■適切な資源を積極的に活用し、ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスを支援できる</li> <li>■法的および文化的配慮など多方面からケアの受け手や周囲の人々を擁護した意思決定プロセスを支援できる</li> </ul> |

# 病院看護管理者のマネジメントラダー

## (日本看護協会版)

| 能力・定義<br>レベル・定義                               | 組織管理能力  | 質管理能力  | 人材育成能力  | 危機管理能力  | 政策立案能力   | 創造する能力   |
|---|---|--|---|---|--|--|
| 組織の方針を実現するために資源を活用し、看護組織をつくる力                 | 患者の生命と生活、尊厳を尊重し、看護の質を組織として保証する力   | 将来を見据えて看護人材を組織的に育成、支援する力   | 予測されるリスクを回避し、安全を確保とともに、危機的状況に陥った際に影響を最小限に抑える力   | 看護の質向上のために制度・政策を活用及び立案する力   | 幅広い視野から組織の方向性を見出し、これまでにない新たなものを創り出そうと挑戦する力   |  |
| I<br>自部署の看護管理を実践できる                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自部署の方針の策定に参画し、自部署全体に浸透させることができる</li> <li>■経営的な視点をもって自部署の人的資源、物的資源、経済的資源、情報資源を把握することができる</li> <li>■個々のスタッフの立場や意見を理解し、反応を予測しながら調整・交渉することができる</li> <li>■自部署の作業環境において、業務上の危険要因を把握し、予防と対策を提案することができる</li> <li>■自部署のスタッフが倫理的感覚性を高められるよう支援することができる</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護に関するデータの中から自部署の看護実践の改善に必要なデータを選別することができる</li> <li>■自部署の看護実践の改善に向けてスタッフを主導することができます</li> <li>■自部署の手順・基準などの見直しを提案することができます</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自部署のスタッフを育成する体制を整備することができる</li> <li>■スタッフの看護実践能力を把握し、個々の目標達成にあわせた支援・動機付けをすることができる</li> <li>■外部からの実習・研修の受け入れに際し、学習環境を教員などとともに調整することができる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■未然防止や再発防止の視点をもって業務プロセスを見直し、部署内の改善を徹底することができる</li> <li>■事故や問題が発生した際、支援を受けながら経過に即した対応策を考え、スタッフが院内の対応策に則り行動するよう指揮することができる</li> <li>■災害時に行動できるように、自部署の患者とスタッフの安全を確保するための対応策を立案し、災害発生に備えることができる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■既存の医療制度・政策に関する動向を情報収集することができる</li> <li>■既存の医療制度・政策について課題意識を持つことができる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■慣習にとらわれず、新たな看護サービスの提式・方法を提案することができる</li> </ul>   |
| II<br>自部署の看護管理を実践できる                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護部門の方針を理解した上で、自部署の方針を策定し、自部署全体に浸透させることができる</li> <li>■経営の視点をもって自部署の人的資源、物的資源、経済的資源、情報資源を評価し、整備することができます</li> <li>■必要な根拠を客観的に示しながら他部署・他部門と調整・交渉することができる</li> <li>■自病院が地域の医療資源のひとつであると理解し、施設外の関係者と連携することができる</li> <li>■自部署における業務上の危険要因への予防と対策を行い、スタッフが自分自身の健康を大切にするための働きかけができる</li> <li>■スタッフが自部署の倫理的課題を日常的に議論できるような組織文化をつくることができる</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自部署の看護実践についてデータを活用して可視化し、評価・改善することができます</li> <li>■自部署の手順・基準などを整備し、標準化・効率化を推進することができます</li> <li>■個々のスタッフの看護実践能力を考慮した勤務体制をとり、看護の質を保証することができます</li> <li>■自部署のケアの質保証のためにスペシャリストの活動を推進することができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■個々のスタッフのキャリア志向を把握し、計画的な指導・助言によりキャリア発達を支援することができます</li> <li>■個々のスタッフの能力や可能性を見出し、機会や権限を与える、成長を支援することができます</li> <li>■外部からの実習・研修を受入れるための自部署での指導体制を構築することができます</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自部署に関連する事故や問題のリスクを分析し、予防策を講じることができます</li> <li>■自部署における安全文化の醸成をはかることができる</li> <li>■事故や問題が発生した際、自部署の対応策を判断しマネジメントすることができます</li> <li>■自部署で発生した事故や問題の原因究明を行い、再発防止策を立案し、継続的にモニタリングすることができます</li> <li>■災害時に行動できるように、自部署の患者とスタッフの安全を確保するための対応策の立案とスタッフへの教育を行い、災害発生に備えることができます</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自部署の看護の質向上に既存の制度・政策を活用することができます</li> <li>■医療の動向を踏まえ、制度改正などへの対応を事前に準備することができます</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>■新たな看護サービスの提供方式・方法を創造し、スタッフとともに実現に向けた行動をとることができます</li> <li>■地域に共通の保健医療福祉サービスの課題を想定し、課題解決に向け調整することができます</li> <li>■医療・看護の動向や地域の状況などによる情報を活用し、自部署および地域の看護ニーズの変化を予測して対応することができます</li> </ul> |
| III<br>トップマネジメントを担う一員として看護管理を実践できる            | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護部門の方針の策定に参画し、看護部門全体に浸透させることができる</li> <li>■経営の視点をもって各部署の人的資源、物的資源、経済的資源、情報資源の整備を支援し、看護部門の資源整備と運営に参画することができます</li> <li>■あらゆる状況において、組織内外の関係者と調整・交渉することができる</li> <li>■自病院内及び地域におけるネットワークを意図的かつ計画的に構築することができます</li> <li>■看護部門における業務上の危険要因への対策や健康づくりの仕組みを構築し、スタッフが健康で安全に働けるよう環境を整備することができます</li> <li>■看護部門において倫理的課題を日常的に議論できるような組織文化をつくることができる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自病院の看護実践についてデータを活用して可視化し、継続的に評価するシステムを構築することができます</li> <li>■各部署が看護実践を継続的に評価・改善できるよう支援することができます</li> <li>■適切な人的資源を確保し、看護の質を保証することができます</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護部門のスタッフを育成する体制を整備することができます</li> <li>■地域で必要とされる人材の育成に参画することができます</li> <li>■看護管理者に対して、管理者としての成長を支援することができます</li> <li>■外部からの実習・研修の受け入れに際し、教員などと課題や方針を共有し、看護部門における指導体制を構築することができます</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護部門に関連する事故や問題に対して、リスクを分析し、予防および再発防止のための対応策を立て、実施に向けた各部署への支援・実施状況の評価をすることができます</li> <li>■看護部門に関連する事故や問題が発生した際、重大性や影響を踏まえて対応するとともに、当該部署が機能するため支援することができます</li> <li>■自病院における危機管理体制の体制整備に参画することができます</li> <li>■災害時に行動できるように、地域における自病院の役割を把握し、災害発生時に限られた資源で遂行できるよう看護部門の対応策を立案し、災害発生に備えることができます</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護の質向上に向けて、各部署が既存の制度・政策を活用できるよう支援することができます</li> <li>■看護の質向上のために有効な制度改正・制度の提案を行うことができます</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■医療・看護の動向や地域の状況などを踏まえ、新たな看護サービスの提供方式・方法を創造することができます</li> <li>■地域のニーズを把握し、必要な看護サービスを他施設の看護管理者と協働して整備するための方策を提案することができます</li> </ul>   |
| IV<br>病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自病院の管理・運営に関するミッションに照らして課題を明確にし、病院経営陣の一員として改善策を考え、行動することができます</li> <li>■人の資源、物的資源、経済的資源、情報資源を整備し、運営することができます</li> <li>■あらゆる状況において、組織内外の関係者と調整・交渉することができる</li> <li>■自病院内及び地域におけるネットワークを意図的かつ計画的に構築することができます</li> <li>■病院経営陣の一員として病院全体の業務上の危険要因への対策を講じるとともに、自病院のすべてのスタッフの健康づくりの支援に参画することができます</li> <li>■自病院において倫理的課題を日常的に議論できるような組織文化をつくることができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■自病院の看護実践についてデータを活用して可視化し、継続的に評価するシステムを構築することができます</li> <li>■地域の看護人材の育成に関する課題を明確にし、その課題を踏まえた育成方策の立案及び育成の支援を行なうことができます</li> <li>■外部からの実習・研修を受け入れるための自病院の体制を整備することができます</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■看護部門に関連する事故や問題に対して、リスクを分析し、予防および再発防止のための対応策を立て、実施に向けた各部署への支援・実施状況の評価をすることができます</li> <li>■自病院における危機管理体制の体制整備に参画した際には、危機管理の責任者とともに組織としての対応方針の決定に参画することができます</li> <li>■災害時に行動できるように、地域における自病院の役割を把握し、災害発生時に限られた資源で遂行できるよう自病院の対応策を立案し、災害発生に備えることができます</li> <li>■地域全体のリスクを関係各所と共有し、危機管理のための対策の立案・実施に参画することができます</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■既存の制度・政策を活用し、自病院及び地域の課題解決を図ることができます</li> <li>■職能団体や行政機関などと協働し、地域の看護の質の向上に向けた事業化を進めることができます</li> <li>■制度改正・制度の提案に向け、必要な関係者に働きかけることができます</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■医療・看護の動向や地域の状況などを踏まえ、新たな看護サービスの提供方式・方法を創造することができます</li> <li>■地域のニーズを把握し、必要な看護サービスを他施設の看護管理者と協働して整備することができます</li> </ul> |  |

# 研修分類 1：看護師・准看護師を対象とした継続教育

※全職能が受講可能ですが(受講要件に指定がある場合は除く)。

| No.                      | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略   | ラダー<br>(自安) | 開催<br>日程     | 申込<br>期間  | ねらい<br>〔受講要件〕   | 開催<br>方法   |
|--------------------------|--|-------------|--------------|---|---|------------|
| 1<br>新人研修<br>(新人<br>3年目) | 001 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>新人看護職員集合研修<br>1) フィジカルアセスメント<br>金田翔平(明石医療センター) | 新人          | 6/27<br>(月)  | 4/11(月)<br>22(金)<br>10/24<br>(月)<br>11/29<br>(火)<br>9/12<br>(月)<br>10/19<br>(水)<br>6/4<br>(土)<br>11/12<br>(土)<br>12/2<br>(金)<br>調整中<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II<br>II | 1)呼吸・循環のフィジカルアセスメントの基礎知識を理解し、実践に活かせる。<br>2)看護倫理に必要な基礎知識を理解し、臨床における倫理的課題に気付くことができる。<br>3)患者の救命救急時の初期対応に必要な知識を学び、自身の役割がわかる。<br>4)高齢者の特徴を学び高齢者を尊重し、QOL向上できるケアの実践に活かせる。<br><br>〔1)令和4年4月に初めて兵庫県内の施設へ就業する新人看護職<br>(職歴1年末満の者も含む)<br>(2)200床未満、もしくは精神科などの単科病院<br>(3)自施設で研修を実施することが困難なテーマ<br>(4)新卒新人入職者7名以下の施設<br><br>〔1)～(4)を全て満たす者とし、同施設からの受講者は、同テーマを選択すること | 会場         |
|                          | 002 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>新人看護職員集合研修<br>2)看護倫理<br>長尾綾子(神戸市立西神戸医療センター)    | 新人          | 8/3<br>(水)   |   |   |            |
|                          | 003 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>新人看護職員集合研修<br>3)救命救急処置技術<br>小田利恵(東宝塚さとう病院)     | 新人          | 10/24<br>(月) |   |   |            |
|                          | 004 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>新人看護職員集合研修<br>4)高齢者へのケア<br>村上美千代(西宮市立中央病院)     | 新人          | 11/29<br>(火) |   |   |            |
|                          | NEW これだけは知っておきたい感染症の基礎知識と予防対策<br>中島由佳(県立こども病院)                       | I～II        | 9/12<br>(月)  | 6/16(木)<br>30(木)  | 感染症の基礎知識と、標準予防策を理解することができる/基本的な感染防止技術が習得できる/看護の実際における感染リスクを根拠に基づいた予防策の実践につなげる。  |            |
|                          | NEW 看護実践における倫理 基礎編<br>一倫理を意識した行動をとるためにー<br>橋口周子(神戸大学医学部附属病院)         | I～II        | 10/19<br>(水) | 7/16(土)<br>31(日)  | 看護職の倫理綱領を理解し、日常の看護場面における倫理について考える。  |            |
|                          | 007 訪問看護導入研修①<br>調整中   |             | 6/4<br>(土)   | 5/12(木)<br>28(土)  | 訪問看護に必要な基礎知識を学び、訪問看護に対する関心や意欲を高める。<br>(①・②は同内容)   | 会場とオンライン併用 |
|                          | 008 訪問看護導入研修②<br>調整中   |             | 11/12<br>(土) | 10/20(木)<br>11/5(土)   |   |            |
|                          | 009 楽しく学ぼう循環器!<br>一心不全患者の理解と看護ー<br>石井裕輝(神戸大学医学部附属病院)                 | II          | 12/2<br>(金)  | 9/16(金)<br>30(金)  | 循環器疾患についての基礎知識と、心不全患者に携わる上で必要な看護を学び看護実践に活用する。   |            |
|                          | NEW 010 高齢者の暮らしを支えるケア<br>1)検査所見の見方・捉え方<br>調整中                        | II          | 調整中          |   |   |            |
|                          | 011 高齢者の暮らしを支えるケア<br>2)感染管理<br>長友美緒(尼崎だいもつ病院)                        | II          | 7/4<br>(月)   | 5/1(日)<br>15(日)   |   |            |
|                          | NEW 012 高齢者の暮らしを支えるケア<br>3)薬物療法と療養支援<br>調整中                          | II          | 調整中          |   | 基本的な看護技術を理解し、高齢者の健康障害を予防できる。<br>1)高齢者にみられる病態を反映する検査所見を理解し実践に活かす。<br>2)スタンダードプリコーションを理解し実践できる。<br>3)薬物療法における高齢者の特徴を知り薬剤管理・支援方法を学ぶ。<br>4)摂食嚥下障害のリスクを理解し予防対策を実践できる。<br>5)高齢者の皮膚の特徴を知り皮膚障害の予防的ケアを学ぶ。<br>6)認知症への理解を深めケアのポイントを学ぶ。<br>〔高齢者看護に関心のある看護職、高齢者施設に勤務する看護職〕   |            |
|                          | 013 高齢者の暮らしを支えるケア<br>4)摂食嚥下障害ケア<br>磯田明香(神戸リハビリテーション病院)               | II          | 11/10<br>(木) | 8/16(火)<br>31(水)  |   |            |
|                          | 014 高齢者の暮らしを支えるケア<br>5)スキンテアと褥瘡予防<br>渡邊香織(明石医療センター)                  | II          | 12/15<br>(木) | 9/16(金)<br>30(金)  |   |            |
|                          | 015 高齢者の暮らしを支えるケア<br>6)認知症ケア<br>里村洋子(宝塚第一病院)                         | II          | 1/17<br>(火)  | 10/16(日)<br>31(月)   |   |            |

|                        | No. | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略   | ラダー<br>(目安) | 開催<br>日程                                   | 申込<br>期間                 | ねらい<br>[受講要件]  | 開催<br>方法           |
|------------------------|-----|--|-------------|--|--------------------------|--|--------------------|
| <b>2<br/>ジェネラリスト研修</b> | 016 | 看護研究はじめの一歩<br>藤田優一(武庫川女子大学)  | I           | 12/9<br>(金)<br>~<br>30(金)                  | 9/16(金)<br>~<br>30(金)    | 看護実践の現場における研究の意義を理解し、研究に取り組むための一連のプロセスを学ぶ。   | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|                        | 017 | 新型インフルエンザ等感染症研修<br>調整中   |             | 10/25<br>(火)                               | 9/15(木)<br>~<br>10/10(月) | 調整中<br>【兵庫県内で登録中の災害支援ナース・健康危機・感染対策を担う看護職 他】  |                    |
|                        | 018 | 感染対策エキスパートナース養成研修<br>ベーシックコースI<br>調整中                                    |             | 調整中  |                          | 院内感染対策チームと連携をとりながら、感染予防と感染拡大防止対策活動を実践し、現場の役割モデルとして活動するとともに、部署内で啓発活動ができる知識・技術を身につけることができる。              |                    |
|                        | 019 | 感染対策エキスパートナース養成研修<br>ベーシックコースII<br>調整中                                   |             | 調整中  |                          | エビデンスに基づき、自施設内の院内感染対策マニュアルを策定できる。<br>情報をアップデートしながら院内感染対策マニュアルを修正・改訂し、院内に周知できる。                         |                    |
|                        | 020 | 感染対策エキスパートナース養成研修<br>アドバンスコース<br>調整中                                     |             | 調整中  |                          | 院内の感染対策チームの主要メンバーとして、自施設における感染管理のPDCAサイクルを機能させるための方法を身につけることができる。                                      |                    |
|                        | 021 | 専門看護師の実践から学ぶ!<br>看護場面で遭遇する倫理的ジレンマへの対応<br>吉野 悅子(県立尼崎総合医療センター)             | III         | 10/4<br>(火)                                | 7/16(土)<br>~<br>31(日)    | 倫理的問題やジレンマについて理解し、その対応を学ぶ。   |                    |
|                        | 022 | チームで取り組む倫理的問題への対応<br>-倫理的意思決定の支援-<br>西村裕美子(兵庫医科大学病院)                     | IV~V        | 1/18<br>(水)                                | 10/16(日)<br>~<br>31(月)   | 1. 看護実践に関わる倫理の主要概念を理解し、倫理的感受性を養う。<br>2. 倫理的課題に対する倫理的合意形成の考え方を理解し、意思決定支援ができる。                           |                    |
|                        | 023 | 人生の最終段階の意思決定part2<br>-コミュニケーションスキル向上のために-<br>竹之内沙弥香(京都大学大学院医学研究科)        | III         | 9/14<br>(水)                                | 6/16(木)<br>~<br>30(木)    | より良い最期を迎えるために、患者・家族にとって最善の医療とケアを創り上げるために地域を含めた多職種連携と意思決定支援のため、より良いコミュニケーションを促進できる方法を学ぶ。                |                    |
|                        | 024 | 「私らしく」を支える看取り<br>乾貴絵(兵庫医科大学病院)   | III         | 1/12<br>(木)                                | 10/16(日)<br>~<br>31(月)   | 本人の尊厳を守り最期まで自分らしく生ききることのできる支援のあり方について考える。  |                    |
|                        | 025 | 重症化・急変予測に必要なスキル<br>-臨床判断力を磨こう-<br>西山実希(神戸赤十字病院)                          | III         | 6/28<br>(火)                                | 4/11(月)<br>~<br>22(金)    | 重症化・急変につながる兆候に気づき、迅速な対応をするために必要な臨床判断力について学ぶ。   | 会場                 |
|                        | 026 | 今日から使えるアンガーマネジメント<br>-イライラ、怒りの感情と上手に付き合う方法-<br>吉田真知子(ソーシャルスキル・プログラム合同会社) | III         | 1/20<br>(金)                                | 10/16(日)<br>~<br>31(月)   | アンガーマネジメントについて理解し、自己の怒りの感情をコントロールする方法を学ぶ。<br>【指導的役割にある者、主任に相当する職位以上の者】                                 |                    |
|                        | 027 | 病棟ナースが知つておきたい<br>在宅療養の実際<br>二宮園美(兵庫県看護協会神戸訪問看護ステーション)                    | III         | 1/23<br>(月)                                | 10/16(日)<br>~<br>31(月)   | 在宅療養の実際にについて理解を深め、在宅につなぐための病棟看護師の役割を知る。  | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|                        | 028 | スタッフナースが取り組む退院支援<br>内橋恵(順心リハビリテーション病院)                                   | III         | 9/6(火)<br>9/7(水)<br>2/28(火)                | 6/16(木)<br>~<br>30(木)    | 患者を「生活者」として捉え、早期から退院後の暮らしを見据えて支援することの意義とその実際にについて学ぶ。   |                    |
|                        | 029 | 退院支援実務者研修<br>李錦純(関西医科大学看護学部看護学研究科)他                                      | III         | 10/12(水)<br>10/13(木)<br>10/14(金)<br>2/9(木) | 7/16(土)<br>~<br>31(日)    | 退院後、必要な医療・看護を継続しながら、那人らしく生活できる環境を整えるための退院支援・調整看護師の役割と支援のあり方について学び実践に活かす。<br>【退院支援の役割を担う看護師(看護師経験5年以上)】 |                    |
|                        | 030 | 看看連携研修<br>各施設担当者   |             | 9月<br>~<br>令和5年<br>2月                      |                          | 病院、訪問看護事業所及び介護関連施設等の看護職が、互いにそれぞれの役割や専門性を理解し、連携できる関係を構築する。<br>【病院、訪問看護事業所、介護関連施設等に勤務する看護職】              | 実習<br>施設           |

講師名(所属)は、令和4年3月時点のものです。

※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。

| No.                          | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略   | ラダー<br>(自安) | 開催<br>日程         | 申込<br>期間                | ねらい<br>〔受講要件〕  | 開催<br>方法 |
|------------------------------|--|-------------|------------------|-------------------------|--|----------|
| <b>2</b><br><b>ジエネラリスト研修</b> | 機能強化型訪問看護ステーション普及セミナー<br>調整中                                   |             | 8/27<br>(土)      | 8/4(木)<br>~<br>20(土)    |  |          |
| 031                          | 訪問看護師・訪問介護員への利用者・家族からの暴力等対策研修<br>調整中                           |             | 調整中              |                         |  |          |
| 032                          | 訪問看護eラーニング開講式<br>調整中   |             | 5/21<br>(土)      | 4/10(日)<br>~<br>25(月)   | 訪問看護についての基本的知識を学び、実践に活かすことができる。<br>〔訪問看護STで勤務する看護職又は今後勤務を考えている看護職〕   |          |
| 033                          | 災害が発生したらどう対応しますか?<br>一被災病院における初動対応ー<br>朝田和枝(福井赤十字病院)           |             | 12/13<br>(火)     | 9/16(金)<br>~<br>30(金)   | 災害発生時の被災病院における初動対応がわかり、日頃の備えおよび看護実践に活かす。   |          |
| 034                          | 災害支援ナースの第一歩<br>-災害看護の基本的知識-①<br>[JNA収録DVD研修]                   |             | 7/26(火)<br>27(水) | 6/1(水)<br>~<br>30(木)    |  |          |
| 035                          | 災害支援ナースの第一歩<br>-災害看護の基本的知識-②<br>[JNA収録DVD研修]                   |             | 7/28(木)<br>29(金) | 6/1(水)<br>~<br>30(木)    | 看護専門職の災害時支援者として必要な知識を習得し、災害支援ナースとして役割や活動の実際を理解する。(①~④は同内容)   | 会場       |
| 036                          | 災害支援ナースの第一歩<br>-災害看護の基本的知識-③<br>[JNA収録DVD研修]                   |             | 9/27(火)<br>28(水) | 8/1(月)<br>~<br>31(水)    | 災害支援ナースを目指す者。登録には[災害支援ナースの第一歩]と[実践編]の受講が必要となります。   |          |
| 037                          | 災害支援ナースの第一歩<br>-災害看護の基本的知識-④<br>[JNA収録DVD研修]                   |             | 9/29(木)<br>30(金) | 8/1(月)<br>~<br>31(水)    |  |          |
| 038                          | 災害支援ナース養成研修[実践編]①<br>調整中                                       |             | 8/19<br>(金)      | 6/15(水)<br>~<br>7/14(木) | 災害支援ナースの活動の実際を想定することができる／災害支援ナースとして活動する際の基本的な心構えがわかる／災害支援ナースの活動の展開と展開にあたっての留意事項がわかる。<br>(①・②は同内容)                                |          |
| 039                          | 災害支援ナース養成研修[実践編]②<br>調整中                                       |             | 10/14<br>(金)     | 8/17(水)<br>~<br>9/14(水) | [災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～]を修了し、災害支援ナースへ登録意思がある者   |          |
| 040                          | 災害支援ナース交流会<br>調整中  |             | 9月頃              |                         | 災害支援ナース間の交流と平時から情報共有できるネットワークづくりの機会とする。<br>[兵庫県災害支援ナース登録者および災害支援ナース養成研修受講者]  | オンライン    |
| 041                          | 災害支援ナース研修・交流会<br>調整中   |             | 12/15<br>(木)     | 11/1(火)<br>~<br>30(水)   | 災害看護の理解を深めるとともに、被災者および被災地のために、災害支援ナースとして活動できる実践能力の向上を目指す／災害支援ナース間の交流と平時から情報共有できる関係づくりについて学ぶ。<br>[兵庫県災害支援ナース登録者および災害支援ナース養成研修受講者] |          |
| 042                          | 今日から役立つせん妄ケア<br>一高齢入院患者のせん妄を防ぐー<br>森山祐美(製鉄記念広畑病院)              | II          | 調整中              |                         | せん妄発症のメカニズムを理解し高齢入院患者のせん妄発症および重症化予防のために必要な知識を学ぶ。   |          |
| 043                          | フレイル・サルコペニアの視点から考える摂食嚥下ケアーその人らしく生きるためにー<br>竹市美加(訪問看護ステーションたべる) | III         | 10/18<br>(火)     | 7/16(土)<br>~<br>31(日)   | フレイル・サルコペニアの視点から、摂食嚥下機能を学び、摂食嚥下障害に陥らないケアを実践できる。  |          |
| 044                          | 知っておきたい認知症看護<br>1)エビデンスに基づいたケア<br>谷口恵(神戸市立医療センター西市民病院)         | III         | 9/21<br>(水)      | 6/16(木)<br>~<br>30(木)   | 認知症高齢者の看護に必要なアセスメントの視点を学び、個別的なケアを考え、実践に活かす。  |          |
| 045                          | 知っておきたい認知症看護<br>2)コミュニケーションと療養環境づくり<br>中島昌二(明石医療センター)          | III         | 10/22<br>(土)     | 7/16(土)<br>~<br>31(日)   | 認知症高齢者のコミュニケーション障害の特徴を理解し適切なコミュニケーション手段を考えることができる。認知症高齢者にとっての環境の意味を理解し、療養環境の工夫について考えることができる。                                     | 会場       |
| 046                          | 病院勤務以外の看護師等<br>認知症対応力向上研修①<br>西田珠貴(兵庫県看護協会)                    |             | 調整中              |                         | 地域で活動する看護師が、認知症者に適時適切な医療・介護等を提供するための知識を習得し、地域に暮らす認知症者やその家族への対応方法を考えることができる。  |          |
| 047                          | 病院勤務以外の看護師等<br>認知症対応力向上研修②<br>西田珠貴(兵庫県看護協会)                    |             | 調整中              |                         |  |          |
| 048                          |  |             |                  |                         |  |          |

|                               | No. | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略  | ラダー<br>(自安) | 開催<br>日程                                 | 申込<br>期間              | ねらい<br>(受講要件)  | 開催<br>方法           |
|-------------------------------|-----|---|-------------|--|-----------------------|--|--------------------|
| <b>2<br/>ジエネラリスト研修</b>        | 049 | 呼吸器疾患をアセスメントするために<br>知っておきたい知識 COVID-19シリーズ研修<br>木下敏孝(JCHO神戸中央病院) | II          | 9/20<br>(火)<br>~<br>30(木)                | 6/16(木)<br>~<br>30(木) | 呼吸状態の異常の早期発見につながる観察と、適切なアセスメントをすることにより、重症化を予防できる。  | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|                               | 050 | コロナ禍における糖尿病の療養支援を考える COVID-19シリーズ研修<br>坂口一彦(神戸大学医学部附属病院)他         | III         | 9/5<br>(月)                               | 6/16(木)<br>~<br>30(木) | 糖尿病の最新情報を知り、コロナ禍において糖尿病の重症化を予防する療養支援を考える。  |                    |
|                               | 051 | そこが知りたい!慢性腎臓病と透析看護<br>1)慢性腎臓病患者の療養支援<br>林美代子(加古川中央市民病院)           | III         | 10/21<br>(金)                             | 7/16(土)<br>~<br>31(日) | CKDの病態を理解し、重症化予防のための療養支援のあり方について考える。<br>【新人を除くすべての看護職(病棟・外来・在宅を問わない)】  |                    |
|                               | 052 | そこが知りたい!慢性腎臓病と透析看護<br>2)透析療法の理解とセルフケア支援<br>岡本雅代(甲南医療センター)         | III         | 11/17<br>(木)                             | 8/16(火)<br>~<br>31(水) | 透析療法を理解し療法の選択やセルフケアに向けた支援を学ぶ。<br>【(No.051)を受講しているか、CKDの基本的知識を有する者】   |                    |
|                               | 053 | 治療を受けながらがんと共に<br>生きる人を支える看護師の役割<br>和田唯(神戸大学医学部附属病院)               | III         | 11/15<br>(火)                             | 8/16(火)<br>~<br>31(水) | がん患者の現状を知り、社会生活支援するための基礎知識を学び、看護師の役割を理解する。   |                    |
|                               | 054 | よくわかる看護研究の実際<br>一レッツ!! 研究計画書の作成ー<br>平野通子(関西福祉大学)                  | III~IV      | 9/3(土)<br>17(土)                          | 6/16(木)<br>~<br>30(木) | 研究計画書の意義と作成のルールを学び、研究のリサーチクエスチョンを立てる<br>重要性と看護研究の進め方を習得する。<br>【現場において研究につなげたい課題がある者】   | 会場                 |
|                               | 055 | 指導者のための看護研究支援のコツ<br>鷲田幸一(県立尼崎総合医療センター)                            | IV          | 7/21<br>(木)                              | 5/1(日)<br>~<br>15(日)  | 臨床における看護研究指導者として、その役割を明確にし、研究のプロセス・支援<br>のポイント・留意点について学ぶ。/指導者として、現場スタッフにとって、よりよい<br>支援の方法を習得する。【研究指導に携わる者】   | 会場                 |
|                               | 056 | 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>実地指導者研修<br>江藤節代(NPO法人日本看護キャリア開発センター)他           | II          | 6/14(火)<br>7/12(火)<br>8/26(金)<br>2/20(月) | 4/11(月)<br>~<br>22(金) | 新人看護職員研修における実地指導者としての役割を理解し、新人看護職員の<br>指導を行うために必要な知識と指導方法を学ぶ。<br>【看護部組織において実地指導者の役割にある者、またはその役割を担う予定の者】  |                    |
|                               | 057 | 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>教育担当者研修<br>岡野仁美(関西労災病院)他                        | IV          | 7/6(水)<br>8/22(月)<br>9/13(火)<br>2/15(水)  |                       | 教育担当者としての役割を理解し、自部署における効果的な研修を実施する<br>ために必要な知識と指導方法を学ぶ。<br>【看護部組織において教育担当者の役割にある者、またはその役割を担う予定の者】  |                    |
|                               | 058 | 新人看護職員卒後臨床研修事業<br>研修責任者研修<br>松本奈美(県立こども病院)他                       | V           | 5/24(火)<br>6/21(火)<br>8/18(木)<br>2/7(火)  |                       | 研修責任者としての役割を理解し、自施設における効果的な研修を実施する<br>ために必要な知識と指導方法を学ぶ。<br>【看護部組織において研修責任者の役割にある者、またはその役割を担う予定の者、かつその<br>役割にある師長に相当する職位以上の者。教育担当者研修を修了していることが望ましい】                         |                    |
|                               | 059 | 介護職員等によるたんの吸引等<br>研修事業指導者講習会①<br>矢吹浩子(明和病院)他                      |             | 12/7(水)<br>8(木)                          |                       | 介護職員が所属する施設及び在宅において、基本研修を修了した介護職員に対<br>して、喀痰吸引等の実地研修が安全に実施できるよう指導できる。<br>【①・②は同内容】   |                    |
|                               | 060 | 介護職員等によるたんの吸引等<br>研修事業指導者講習会②<br>矢吹浩子(明和病院)他                      |             | 12/7(水)<br>9(金)                          |                       | 実務経験を5年上有し、施設長の推薦のある看護職(准看護師は不可)で、喀痰<br>吸引・経管栄養の経験と十分な知識がある者   |                    |
| <b>3<br/>教員・実習指導者を対象とした研修</b> | 061 | 介護職員等によるたんの吸引等研修事業<br>指導者講習会フォローアップ研修-指導者情報交換会ー<br>矢吹浩子(明和病院)他    |             | 調整中                                      |                       | 実地研修を振り返り、より良い指導ができるために指導者としての課題を明確に<br>し、情報を共有する機会とする。また、最新の喀痰吸引、経管栄養の知識を得ること<br>により、介護職員のケアの質の向上につなげる。<br>【指導者講習会を修了し、介護職員が行う実地研修の指導を行っている者】<br>【医療的ケア教員養成講習会等、他団体の研修も可】 | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|                               | 062 | ワイルドコロナ社会に対応する<br>新人看護師の育成<br>大野かおり(兵庫県立大学)                       | III~IV      | 12/20<br>(火)                             | 9/16(金)<br>~<br>30(金) | コロナ禍における看護基礎教育の現状と課題を把握し、自施設の次年度の新人<br>看護師教育の在り方についての示唆を得ることができる。<br>【施設における研修責任者・教育担当者・看護教員】  |                    |
|                               | 063 | 実習指導者講習会フォローアップ研修<br>看護実践力を高める実習指導の方法<br>田中響(鳥取看護大学)              | III         | 9/2<br>(金)                               | 6/16(木)<br>~<br>30(木) | 1. 実習指導者講習会終了後、経験した実習指導を振り返り、他者と共有することで<br>新たな気づきを得ることができる。<br>2. 実習指導者講習会終了後、経験した実習指導を振り返り、看護実践力を高める<br>実習指導の方法を学ぶ。【実習指導者講習会修了者】  |                    |
|                               | 064 | 専任教員養成講習会   |             | 5/9(月)<br>~<br>11/30(水)                  |                       | 詳細は兵庫県ホームページ参照<br>※令和4年度の募集は終了いたしました。  |                    |
|                               | 065 | 兵庫県看護学校協議会共催研修①<br>調整中  |             | 調整中                                      |                       |  |                    |
|                               | 066 | 兵庫県看護学校協議会共催研修②<br>調整中  |             | 調整中                                      |                       |  |                    |

※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。

|                                    | No. | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略                          | ラダー<br>(自安) | 開催<br>日程                  | 申込<br>期間          | ねらい<br>(受講要件)  | 開催<br>方法           |
|------------------------------------|-----|---|-------------|---------------------------|-------------------|--|--------------------|
| <b>4<br/>診療報酬に<br/>関連した研<br/>修</b> | 067 | 認知症高齢者の看護実践に必要な知識①<br>[JNA収録DVD研修]          |             | 8/24(水)<br>25(木)          | 5/16(月)<br>31(火)  | 国の施策や現状の医療を理解するとともに、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる。<br>※「認知症ケア加算2および3」に係る研修<br>(①・②は同内容)   | 会場                 |
|                                    | 068 | 認知症高齢者の看護実践に必要な知識②<br>[JNA収録DVD研修]          |             | 11/9(水)<br>10(木)          | 8/16(火)<br>31(水)  |  |                    |
|                                    | 069 | 看護職員認知症対応力向上研修①<br><br>西田珠貴(兵庫県看護協会)        | IV          | 6/7(火)<br>8(水)<br>9(木)    | 4/11(月)<br>22(金)  | 医療機関等に入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、同じ医療機関等の看護職員に対し伝達することで、医療機関内等での認知症ケアの適切なマネジメント体制を構築する。<br>※「認知症ケア加算2および3」に係る研修   |                    |
|                                    | 070 | 看護職員認知症対応力向上研修②<br><br>吉見薰(兵庫県看護協会)         | IV          | 1/25(水)<br>26(木)<br>27(金) | 10/16(日)<br>31(月) | [全日程受講可能で医療機関等に勤務する指導的役割の看護職/主任相当以上]<br>[認知症に関する基礎的知識を有する者]<br>(①・②は同内容)   |                    |
|                                    | 071 | 糖尿病重症化予防(フットケア)研修<br><br>坂口一彦(神戸大学医学部附属病院)他 | III         | 7/21(木)<br>24(日)<br>25(月) | 5/1(日)<br>15(日)   | 糖尿病患者の重症化予防のためのフットケアについて学び、糖尿病患者のQOL向上に向けての援助と指導ができる。<br>[糖尿病足変形の看護に従事した経験を5年以上有し、研修修了後、その業務に従事する予定の看護師]<br>※「糖尿病合併症管理料」に係る研修  | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|                                    | 072 | 医療対話推進者養成研修<br><br>種田憲一郎(国立保健医療科学院)他        | IV<br>以上    | 9/4(日)<br>10(土)<br>11(日)  | 6/16(木)<br>30(木)  | 医療対話の役割と活動や協働することへの重要性を理解する。組織における対話実践を通して医療安全を推進し安全文化の醸成へつなげるためのヒントを得る。<br>[医療対話推進者の役割を担う予定の医療従事者(事務職含む)]<br>※「患者サポート体制充実加算」に係る研修   | オンライン              |
|                                    | 073 | 小児在宅移行支援指導者育成研修<br><br>調整中                  |             | 調整中                       |                   | 医療的ケア児をとりまく現状とNICU・GCUから在宅等へ移行する児と家族の状況を理解することができる。所属施設の現状に応じた小児在宅移行支援の推進に必要な方策を考えることができる。<br>①～③を満たす者:①総合周産期母子医療センターまたは地域周産期母子医療センターのNICU・GCU等に勤務している、またはその経験がある5年以上の看護職②本研修受講までに訪問看護ステーションの看護師と在宅療養中の児を訪問してその記録を提出できる者③上司の推薦がある者 | 調整中                |
|                                    | 074 | 看護補助者の活用推進のための<br>看護管理者研修①<br>[JNA制作コンテンツ]  |             | 調整中                       |                   | 調整中<br>[看護管理者(看護師長に相当する職位以上の者)]<br>(①・②は同内容)   |                    |
|                                    | 075 | 看護補助者の活用推進のための<br>看護管理者研修②<br>[JNA制作コンテンツ]  |             | 調整中                       |                   |  |                    |

## 医療安全管理者養成研修 インターネット配信[オンデマンド]研修

日本看護協会と県看護協会が連携して研修を提供します。  
お申し込み方法、研修プログラム、集合研修などについて詳しくはホームページで。

日本看護協会 医療安全管理者養成研修



検索

|                                    | No.        | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略  | ラダー<br>(目安) | 開催<br>日程                  | 申込<br>期間 | ねらい<br>〔受講要件〕  | 開催<br>方法 |
|------------------------------------|------------|---|-------------|---------------------------|----------|--|----------|
| <b>5</b><br><b>准看護師</b>            | NEW<br>076 | 准看護師のための看護実践力スキルアップ<br>-急変対応と感染予防策-<br>山名比呂美(県立加古川医療センター) |             | 8/30<br>(火)<br>~<br>31(火) | 5/16(月)  | 1.救急処置のエビデンスを理解し急変時に対応できる。<br>2.感染予防の知識を習得し、看護実践への活用方法が理解できる。<br>3.研修参加が看護師資格の取得への契機となる。                                 |          |
| <b>6</b><br><b>復職支援・離職防止のための研修</b> | 077        | プラチナナース研修①<br>調整中   |             | 6/2<br>(木)                |          |  |          |
|                                    | 078        | プラチナナース研修②<br>調整中   |             | 8/4<br>(木)                |          | 1.プラチナ世代の看護職が、今まで積み重ねてきたキャリアを活かしながら、就業する事ができる。<br>2.40歳以上の看護職が、定年を迎えるも就業継続できるよう情報交換を行う。<br>〔定年退職後の看護職、今後定年を迎える40歳以上の看護職〕 |          |
|                                    | 079        | プラチナナース研修③<br>調整中   |             | 10/7<br>(金)               |          |  |          |
|                                    | 080        | プラチナナース研修④<br>調整中   |             | 12/12<br>(月)              |          |  |          |
|                                    | 081        | 復職支援研修①<br>調整中  |             | 10/19<br>(水)              |          |  |          |
|                                    | 082        | 復職支援研修②<br>調整中  |             | 10/26<br>(水)              |          | 1.未就業の看護職が最新の看護の動向や知識・技術を習得し、再就業に繋げることができる。<br>〔未就業の看護職〕   |          |
|                                    | 083        | 復職支援研修③<br>調整中  |             | 調整中                       |          |  |          |
|                                    | 084        | BLS研修<br>調整中  |             | 第1・2<br>水曜日<br>午前/隔月      |          | 潜在看護職が再就業するにあたり、一時救命処置技術について学び、看護職として再就業ができる。<br>〔潜在看護職で再就業を希望する看護職〕   |          |
|                                    | 085        | 看護基礎技術研修<br>調整中   |             | 第1・2<br>水曜日<br>午後/隔月      |          |  |          |
|                                    | 086        | 看護基礎技術研修<br>(ナースセンター姫路支所)<br>木下美恵子                        |             | 第1・3<br>火曜日               |          | 潜在看護職が再就業するにあたり、看護技術の知識・技術について学び、看護職として再就業ができる。<br>〔潜在看護職で再就業を希望する看護職〕   |          |
|                                    | 087        | 看護基礎技術研修<br>(ナースセンターサテライト北播)<br>岩本久美子                     |             | 第1・3<br>金曜日               |          |  |          |

分類1

会場と  
オンライン  
併用

会場

講師名(所属)は、令和4年3月時点のものです。

| No.          | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略      | 開催日程           | 申込期間 | ねらい<br>〔受講要件〕   | 開催方法               |
|--------------|-------------------------|----------------|------|---|--------------------|
| 7<br>研究会・講演会 | 088 施設代表者等講演会           | 8/4<br>(木)     |      |   |                    |
|              | 089 施設代表者等講演会           | 3/2<br>(木)     |      |   |                    |
|              | 090 看護実践研究会             | 11/23<br>(水・祝) | 7月   | 実践の場において研究的な取り組みや成果のあった看護実践を県内の看護職へ発信する場とし、看護の質向上を図る。                                   | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|              | 091 感染管理認定看護師交流会        | 調整中            |      |   |                    |
|              | 092 特定行為研修修了者の実践報告会     | 調整中            |      |   | 調整中                |
|              | 093 CNS/CN/認定看護管理者実践報告会 | 調整中            |      |   |                    |
|              | 094 保健師助産師看護師・支部合同交流会   | 10/15<br>(土)   |      |   | 調整中                |
|              | 095 産業保健分野交流会           | 調整中            |      |   |                    |
|              | 096 若手保健師交流研修会          | 調整中            |      |   | 調整中                |
|              | 097 看護師職能 I・II 委員会交流会   | 11/19<br>(土)   |      |   |                    |
|              | 098 看護師職能II委員会研修会       | 調整中            |      |   | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|              | 099 まちの保健室研修会           | 1/28<br>(土)    |      | 〔まちの保健室活動に興味がある看護職・まちの保健室ボランティア登録者〕   |                    |
|              | 100 地域で働く看護職の交流会        | 12/10<br>(土)   |      |   | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|              | 101 ヘルシーワークプレイス推進研修     | 調整中            |      |   |                    |
|              | 102 新入会員研修①             | 調整中            |      |   | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|              | 103 新入会員研修②             | 調整中            |      |   |                    |
|              | 104 新入会員研修③             | 調整中            |      | 専門職能団体としての看護協会の役割を知る専門職業人として社会性を習得し、社会性を習得し、今後の方向性を見出す。<br>〔令和4年度兵庫県看護協会新入会員、入職1～2年目の者〕 |                    |
|              | 105 新入会員研修④             | 調整中            |      |   |                    |
|              | 106 新入会員研修⑤             | 調整中            |      |   |                    |
|              | 107 新入会員研修⑥             | 調整中            |      |   |                    |

## 研修分類 2：助産師を対象とした継続教育

※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。

| No. | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略  | 開催<br>日程                   | 申込<br>期間              | ねらい<br>(受講要件)   | 開催<br>方法 |
|-----|---|----------------------------|-----------------------|---|----------|
| 200 | 新人助産師集合研修<br>1)産褥期の看護<br>調整中                                      | 調整中                        |                       |   |          |
| 201 | 新人助産師集合研修<br>2)新生児の看護<br>調整中                                      | 調整中                        |                       | 1)産褥期の診断とケアに必要な基礎知識を再確認し、実践に活用できる。<br>2)新生児期の診断とケアに必要な基礎知識を再確認し、実践に活用できる。<br>3)妊娠期の診断とケアに必要な基礎知識を再確認し、実践に活用できる。<br>4)分娩期の診断とケアに必要な基礎知識を再確認し、実践に活用できる。 |          |
| 202 | 新人助産師集合研修<br>3)妊娠期の看護<br>調整中                                      | 調整中                        |                       | [ラダーCLoCMiP新人<br>初めて関係部署に配属された助産師]  |          |
| 203 | 新人助産師集合研修<br>4)分娩期の看護<br>調整中                                      | 調整中                        |                       |   |          |
| 204 | 助産師実践能力向上研修<br>1)チームで乗り切ろう !! 分娩期の怖~い場面!<br>井上理恵子(姫路聖マリア病院)       | 調整中                        |                       | 分娩各期に起こる異常に対して迅速・的確に判断し、適切に対応するための知識とスキルを習得する。<br>[リーダー役割を担っている助産師]   |          |
| 205 | 助産師実践能力向上研修<br>2)妊娠期から始める骨盤ケア<br>馬地容子(うまじ助産院)                     | 調整中                        |                       | 赤ちゃんの健康な成長と発達のために健康な妊娠・分娩・産後における骨盤ケアの基本を学ぶ。   |          |
| 206 | 助産師実践能力向上研修<br>3)現場で取り組む母乳育児支援<br>森沢猛(加古川中央市民病院)他                 | 調整中                        |                       | 母乳育児の基本を通して子育てについて学び、母乳トラブル時の対処と自己管理に向けた指導方法を習得する。<br>[周産期に携わる看護職]  |          |
| 207 | 助産師実践能力向上研修<br>4)産後ケアに活かす育児とメンタルヘルスケアの基礎知識<br>玉木敦子(神戸女子大学)他       | 12/16<br>(金)<br>→<br>30(金) | 9/16(金)<br>→<br>30(金) | 産後の母親への育児支援(特に乳児)とメンタルサポートに必要な知識技術を学ぶ。<br>[周産期に携わる看護職]  |          |
| 208 | 助産師実践能力向上研修<br>5)周産期の感染予防対策—COVID-19を中心につ<br>新井まゆ子(神戸市立西神戸医療センター) | 6/17<br>(金)                | 4/11(月)<br>→<br>22(金) | COVID-19感染症をふまえ、周産期感染予防対策について学び、産科病棟における感染管理に活かす。<br>[周産期に携わる看護職]   |          |

分類2

分類3

## 研修分類 3：保健師を対象とした継続教育

※全職能が受講可能です(受講要件に指定がある場合は除く)。

| No. | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略 | 開催<br>日程   | 申込<br>期間 | ねらい<br>(受講要件)  | 開催<br>方法           |
|-----|--------------------|------------|----------|--|--------------------|
| 300 | 保健師バンク登録者研修<br>調整中 | 7/7<br>(木) |          | 保健師バンク登録者として感染症を含む災害時の役割が理解でき、行動することができる。<br>[保健師バンク登録者] | 会場と<br>オンライン<br>併用 |

講師名(所属)は、令和4年3月時点のものです。

## 研修分類 4：看護管理者を対象とした継続教育

| No.                   | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略  | ラダー<br>(目安) | 開催<br>日程         | 申込<br>期間                 | ねらい<br>(受講要件)  | 開催<br>方法           |
|-----------------------|---|-------------|------------------|--------------------------|--|--------------------|
| 1<br>看護管理者を対象とした研修    | 400 看護管理者のためのCOVID-19に<br>関連したメンタルヘルスケア<br>竹原歩(県立姫路循環器病センター)                | MI<br>以上    | 7/24<br>(日)      | 5/1(日)<br>~<br>15(日)     | コロナ鬱等についての現状を理解し、スタッフ及び自身のメンタルヘルスケアについて学ぶ。<br>【看護管理に携わる、主任に相当する職位以上の者】                                 | 会場と<br>オンライン<br>併用 |
|                       | 401 在宅療養支援における<br>外来看護管理者の役割<br>塩田美佐代(湘南医療大学)                               | MI<br>以上    | 1/28<br>(土)      | 12/16(金)<br>~<br>31(土)   | 患者のニーズに応じた在宅療養支援を実践するための外来看護管理者としての役割を学ぶ。<br>【主任に相当する職位以上の者】   |                    |
|                       | 402 人材育成のためのクリニカルラダーの活用方法<br>ースタッフのキャリア支援につなげるー<br>宇野さつき(ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス) | MI<br>以上    | 10/27<br>(木)     | 7/16(土)<br>~<br>31(日)    | 人材育成のツールとしてのクリニカルラダー(JNAラダー)の活用方法を学び、<br>スタッフのキャリア支援につなげる。<br>【主任に相当する職位以上の者】                          |                    |
|                       | 403 看護職の確保定着・離職防止<br>看護管理者研修<br>調整中   |             | 11/17<br>(木)     |                          | 看護職の確保定着・離職防止に向けた看護管理者の資質向上<br>【看護師長以上の看護管理者】  |                    |
|                       | 404 主任のための役割講座<br>川崎敬子(甲南医療センター)  | MI          | 6/29(水)<br>30(木) | 4/11(月)<br>~<br>22(金)    | 組織目的の達成に向けた主任としての役割と責任について理解を深め看護管理者としての役割の明確化を図る。<br>【主任・副師長に相当する職位について3年未満の者】                        |                    |
|                       | 405 看護師長のための役割講座<br>前田有利(三田市民病院)  | MII         | 7/20(水)<br>27(水) | 5/1(日)<br>~<br>15(日)     | ・看護師長に求められる役割やマネジメントの基礎知識を学ぶ。<br>・組織の目的の達成に向けて自部署の課題を見いだし具体的な解決策を考えることができる。<br>【看護師長(師長となって3年未満の者を優先)】 |                    |
|                       | 406 訪問看護管理者研修<br>1)地域包括ケアシステムの基礎と自組織の理解<br>【DVD研修】                          |             | 5/12<br>(木)      | 4/21(木)<br>~<br>5/6(金)   | 訪問看護事業所管理者に必要な基本的な知識を理解し管理者としての課題を<br>明らかにする。  |                    |
|                       | 407 訪問看護管理者研修<br>2)安全管理<br>【DVD研修】  |             | 6/14<br>(火)      | 5/23(月)<br>~<br>6/6(月)   |  |                    |
|                       | 408 訪問看護管理者研修<br>3)チームマネジメント・コミュニケーション<br>【DVD研修】                           |             | 9/14<br>(水)      | 8/22(月)<br>~<br>9/6(火)   |  |                    |
|                       | 409 訪問看護管理者研修<br>4)倫理的課題への対応・ケアの評価<br>【DVD研修】                               |             | 10/13<br>(木)     | 9/20(火)<br>~<br>10/4(火)  |  |                    |
|                       | 410 訪問看護管理者研修<br>5)人材の確保・育成・定着・経営の基礎<br>【DVD研修】                             |             | 11/17<br>(木)     | 10/25(火)<br>~<br>11/9(水) |  |                    |
|                       | 411 訪問看護管理者研修<br>6)財務・労務<br>【DVD研修】   |             | 12/13<br>(火)     | 11/21(月)<br>~<br>12/5(月) |  |                    |
|                       | 412 訪問看護管理者研修<br>7)危機管理<br>【DVD研修】  |             | 1/19<br>(木)      | 12/20(火)<br>~<br>1/11(水) |  |                    |
| 413<br>論文の書き方①<br>調整中 |   | 調整中         |                  |                          | わかりやすく読み手を「説得」できる論文を書くための論理的文章の書き方や<br>文章構成の組み立て方を学ぶ。<br>【認定看護管理者教育課程の受講決定者】                           | オンライン              |
|                       | 414 論文の書き方②<br>調整中  | 調整中         |                  |                          |  |                    |
|                       | 415 論文の書き方③<br>調整中  | 調整中         |                  |                          |  |                    |

# 研修分類 5：資格認定教育

|                  | No. | 研修名                          | 開催日程                     | 申込期間                   | ねらい<br>〔受講要件〕   | 開催方法                       |
|------------------|-----|------------------------------|--------------------------|------------------------|---|----------------------------|
| 1<br>認定看護管理者教育課程 | 500 | ファーストレベルⅠ期                   | 5/11(水)<br>~<br>6/3(金)   |                        | 日本看護協会の認定看護管理者カリキュラムに準じる<br>※令和4年度の募集は終了いたしました。   | 会場とオンライン併用                 |
|                  | 501 | ファーストレベルⅡ期(週末コース)            | 6/23(木)<br>~<br>7/29(金)  |                        |   |                            |
|                  | 502 | ファーストレベルⅢ期                   | 1/11(水)<br>~<br>2/3(金)   | 10/14(金)<br>~<br>28(金) | 日本看護協会の認定看護管理者カリキュラムに準じる<br>1. 日本国の看護師免許を有する者<br>2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者<br>3. 管理的業務に関心がある者<br>〔※詳細は募集要項または兵庫県看護協会ホームページをご参照ください。〕  |                            |
|                  | 503 | セカンドレベル                      | 10/26(水)<br>~<br>12/9(金) | 8/5(金)<br>~<br>19(金)   | 日本看護協会の認定看護管理者カリキュラムに準じる<br>〔上記1. 2. 3に加え、認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。又は看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者〕  |                            |
|                  | 504 | サードレベル                       | 8/23(火)<br>~<br>10/6(木)  | 5/12(木)<br>~<br>31(火)  | 日本看護協会の認定看護管理者カリキュラムに準じる<br>〔上記1. 2. 3に加え、認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。又は看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者〕   |                            |
|                  | 505 | 令和3年度ファーストレベルⅢ期<br>フォローアップ研修 | 6/10<br>(金)              | 5/10(火)<br>~<br>17(火)  | 1) 看護管理実践計画書に基づいて<br>実践した過程や成果を振り返り、<br>今後の方向性を見出す。<br><br>2) ファーストレベル修了後の自身の変化<br>や気づきなど、管理者としての学びを<br>共有する。   | [令和3年度<br>ファーストレベルⅢ期研修修了者] |
|                  | 506 | 令和3年度ファーストレベルⅣ期<br>フォローアップ研修 | 8/5<br>(金)               | 7/5(火)<br>~<br>12(火)   |   |                            |
|                  | 507 | 令和4年度ファーストレベルⅠ期<br>フォローアップ研修 | 12/16<br>(金)             | 11/18(金)<br>~<br>25(金) |   |                            |
|                  | 508 | 令和4年度ファーストレベルⅡ期<br>フォローアップ研修 | 2/10<br>(金)              | 1/10(火)<br>~<br>17(火)  |   |                            |
|                  | 509 | ファーストレベル公開講座(1)              | 調整中                      |                        | [主任・副師長(ファーストレベル未受講者)]  | オンライン                      |
|                  | 510 | ファーストレベル公開講座(2)              | 調整中                      |                        | [主任・副師長(ファーストレベル未受講者)]  |                            |
|                  | 511 | ファーストレベル公開講座(3)              | 調整中                      |                        | [主任・副師長(ファーストレベル未受講者)]  |                            |
|                  | 512 | セカンドレベル公開講座(1)               | 調整中                      |                        | [看護師長(セカンドレベル未受講者)]   |                            |
|                  | 513 | セカンドレベル公開講座(2)               | 調整中                      |                        | [看護師長(セカンドレベル未受講者)]   |                            |
|                  | 514 | セカンドレベル公開講座(3)               | 調整中                      |                        | [看護師長(セカンドレベル未受講者)]   |                            |
|                  | 515 | サードレベル公開講座(1)                | 調整中                      |                        | [看護部長・副看護部長(サードレベル未受講者)]  |                            |
|                  | 516 | サードレベル公開講座(2)                | 調整中                      |                        | [看護部長・副看護部長(サードレベル未受講者)]  | 会場と<br>オンライン<br>併用         |
|                  | 517 | サードレベル公開講座(3)                | 調整中                      |                        | [看護部長・副看護部長(サードレベル未受講者)]  |                            |
|                  | 518 | 看護管理実践発表会                    | 2/25<br>(土)              | 12月                    | 1) 前年度のセカンドレベル、サードレベル修了者又は、県内の認定看護管理者を対象として管理実践活動の発表の場とする。<br>2) 多様な領域の看護管理者同士の意見交換を通して組織の枠を超えた課題解決のためのマネジメント力を高めると共にネットワークづくりを推進する。<br>〔セカンドレベル・サードレベル研修修了者・認定看護管理者・看護管理者・看護管理に关心のある者〕 |                            |
|                  | 519 | 認知症看護認定看護師教育課程 B課程           | 4月<br>~<br>令和5年<br>3月    |                        | 日本看護協会の認定看護師教育基準カリキュラムに準じる<br>※令和4年度の募集は終了いたしました。   | 講師名(所属)は、令和4年3月時点のものです。    |

## 研修分類 6：支部研修

| No.        | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略                          | 開催日程                  | ねらい<br>(受講要件)                | 受講方法   | 定員  | 会場名 |
|------------|---|-----------------------|------------------------------|--------|-----|-----|
| <b>阪神南</b> |   |                       |                              |        |     |     |
| 600        | 対応が困難なスタッフへの関わり方<br>高島真美(医療法人医誠会看護研修センター)   | 7/1(金)<br>~<br>31(日)  | 調整中<br>〔看護師(会員・非会員)〕         | オンデマンド | 300 |     |
| 601        | 医療業界におけるCSの考え方<br>柿原まゆみ(株式会社HAYASHIDA-CS総研) | 調整中                   | 調整中<br>〔看護師(会員・非会員)〕         | 調整中    | 調整中 | 調整中 |
| 602        | 病院と地域の連携<br>増子由美(県立尼崎総合医療センター)              | 12/1(木)<br>~<br>31(土) | 調整中<br>〔看護師(会員・非会員)〕         | オンデマンド | 300 |     |
| 603        | 災害支援ナーススキル学習(仮)<br>調整中                      | 11月<br>3月を<br>予定      | スキル維持/スキル強化<br>〔災害に興味のある看護師〕 | オンライン  | 300 |     |

|     |                |     |                      |                    |     |     |
|-----|----------------|-----|----------------------|--------------------|-----|-----|
| 610 | 特定行為<br>調整中    | 調整中 | 調整中<br>〔看護師(会員・非会員)〕 |                    | 調整中 | 調整中 |
| 611 | 医療接遇<br>調整中    | 調整中 | 調整中<br>〔看護師(会員・非会員)〕 |                    | 調整中 | 調整中 |
| 612 | 看護実践報告会<br>調整中 | 調整中 | 調整中<br>〔看護師(会員・非会員)〕 | 会場と<br>オンライン<br>併用 | 調整中 | 調整中 |

|     |   |            |  |                    |    |               |
|-----|---|------------|--|--------------------|----|---------------|
| 620 | 高齢者の摂食嚥下障害の基本とケア<br>上岡美和(神戸大学医学部附属病院)   | 調整中        | 摂食嚥下の基本的な理解ができる/高齢者に起こりやすい摂食嚥下障害の特徴と評価方法を理解する/嚥下訓練や食事摂取・誤嚥予防に関する知識と技術の習得ができる。<br>〔看護師〕 | 会場と<br>オンライン<br>併用 | 30 | 兵庫県<br>看護協会会館 |
| 621 | 高次脳機能障害患者の看護を学ぶ<br>福井陽子(神戸赤十字病院)        | 調整中        | 高次脳機能障害についての病態の特徴を知る/事例を通して高次脳機能障害患者の看護を考えることができる。<br>〔看護師〕                            | 会場                 | 30 |               |
| 622 | チームステップス 基礎編<br>宮崎浩彰(関西医科大学 医療安全管理センター) | 調整中        | コミュニケーションエラーを防ぎ、チームワークを高める。  |                    | 50 |               |
| 623 | コロナ禍での緩和ケアの取り組み<br>安保博文(六甲病院)           | 11月<br>調整中 | コロナ禍での緩和ケアの取り組みを学ぶ。  | 会場と<br>オンライン<br>併用 | 30 |               |

|     |                                    |     |  |                    |     |               |
|-----|------------------------------------|-----|--|--------------------|-----|---------------|
| 630 | 人材育成・人材定着<br>調整中                   | 調整中 | 人材育成/人材定着<br>〔会員のみ〕                        | 会場と<br>オンライン<br>併用 | 100 | 兵庫県<br>看護協会会館 |
| 631 | (仮)BCP・初動について<br>高田洋介(日本赤十字広島看護大学) | 調整中 | BCPについて理解できる/災害発生時の初期対応を理解できる。<br>〔会員・非会員〕 | 調整中                | 60  | 兵庫県<br>看護協会会館 |

| No.         | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略    | 開催<br>日程 | ねらい<br>(受講要件) | 受講<br>方法 | 定員  | 会場名           |
|-------------|-----------------------|----------|---------------|----------|-----|---------------|
| <b>神戸西部</b> |                       |          |               |          |     |               |
| 640         | 呼吸のフィジカルアセスメント<br>調整中 | 調整中      | 調整中           | 会場       | 調整中 | 兵庫県<br>看護協会会館 |
| 641         | 慢性疾患と高齢者<br>調整中       | 調整中      | 調整中           |          | 調整中 |               |

| 東播  |  |                          |   |                    |     |                         |
|-----|--|--------------------------|---|--------------------|-----|-------------------------|
| 650 | まちの保健室活動現状について<br>林知里(県立大学地域ケア開発研究所)                         | 6月<br>調整中                | ウィズコロナ時代における地域づくりとICT利活用の推進を目的に、まちの保健室でのICT利活用について学ぶ研修会を企画した。本研修会に参加することで、ボランティア看護師が自身のICT利活用能力をみがくことも期待できる。<br>[まちの保健室ボランティア、まちの保健室ボランティア]<br>[に関心をもつ者、研修会に関心をもつ者] | 会場と<br>オンライン<br>併用 | 調整中 | 兵庫県立大学<br>地域ケア<br>開発研究所 |
| 651 | 認知症の人との適切なかかわり方<br>寺田美奈子(加古川中央市民病院)                          | 10月<br>調整中               | 認知症の人の気持ちを考えてケアすることができる。  | オンデマンド             | 300 |                         |
| 652 | 新人向けのメンタルヘルスケア<br>調整中  | 7月<br>調整中                | 新人看護師のメンタルケアと離職防止   | 調整中                | 調整中 | 調整中                     |
| 653 | 医療安全における行動特性について<br>渡邊真二(明石こころのホスピタル)                        | 8月<br>調整中                | 行動特性を知り、事故防止に役立てることができる。  | オンデマンド             | 300 |                         |
| 654 | 誤薬に対する行動特性について<br>渡邊真二(明石こころのホスピタル)                          | 12月<br>調整中               | 誤薬時の行動特性を知りエラーの予防ができる。  | オンデマンド             | 300 |                         |
| 655 | 第2回東播地区各施設の災害に備えた取り組み<br>調整中(県立加古川医疗センター)<br>調整中(県立淡路医疗センター) | 9月～<br>11月<br>調整中        | 各施設の災害に備えた取り組みについて情報共有できる機会とし、今後自施設で取り組める防災・減災への活動につなげる。  | 調整中                | 100 | 調整中                     |
| 656 | 災害支援ナース交流会<br>調整中  | 令和5年<br>1月～<br>3月<br>調整中 | 災害支援ナースとしての経験談や施設での取組等についての情報交換を通じ、東播地区における災害時の協力体制の強化につなげる。  | 調整中                | 調整中 | 調整中                     |

講師名(所属)は、令和4年3月時点のものです。

| No.       | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略  | 開催日程   | ねらい<br>[受講要件]   | 受講方法 | 定員 | 会場名                   |
|-----------|---|--|---|------|----|-----------------------|
| <b>北播</b> |   |  |   |      |    |                       |
| 660       | 看護研究を基礎から学ぼう<br>高見沢恵美子(関西国際大学)  | 1回目:<br>7/23<br>(土)<br>2回目:<br>8/11<br>(祝・木) | 看護研究に取り組むための基礎知識を理解し、看護研究の実施に繋げることができる。<br>[会員・非会員<br>・看護職で以下、2つの条件を満たす方<br>①両日共に参加できる方 ②パソコン又はスマートフォンをお持ちの方] | 調整中  | 30 | 調整中                   |
| 661       | -多職種の連携を円滑に図るために-<br>対人関係力を伸ばすコミュニケーションスキル<br>上野かず子(カウンセリングルーム「KAZU」<br>ヒューマン・ヴァイタル・サポート) | 10/15<br>(土)                                 | 多職種とのコミュニケーションを円滑に図るためにの対人スキルの向上を図る。<br>[会員・非会員・職種を問わない]  | 調整中  | 70 | 小野市<br>うるおい交流館<br>エクラ |
| 662       | アクションカードを作ろう!<br>沢田洋子(姫路聖マリア病院)予定   | 10/1<br>(土)                                  | アクションカードについて学び、自施設にあったアクションカードを作成する。<br>[会員・非会員・職種を問わない]  | 会場   | 30 |                       |
| 663       | 暴言暴力ハラスメント対策 KYT<br>-実践編-<br>三木明子(関西医科大学)   | 10/1<br>(土)                                  | 暴言暴力ハラスメント対策について学び実践にいかすことができる。<br>[会員・非会員・職種を問わない]   |      | 70 |                       |

| <b>西播</b> |  |                   |  |                    |     |                    |
|-----------|--|-------------------|--|--------------------|-----|--------------------|
|           |  |                   |  |                    |     |                    |
| 670       | 糖尿病看護【基礎編】<br>櫻本明美(姫路聖マリア病院)           | 5/28<br>(土)       | 糖尿病に関する基礎知識を深める。<br>[会員・非会員／職種を問わない]   |                    | 60  | 姫路商工会議所<br>601号室   |
| 671       | 慢性心不全患者の看護<br>小國恵子(県立姫路循環器病センター)       | 9/24<br>(土)       | 慢性心不全患者の特徴を理解し、看護の実際を学ぶ。<br>[会員・非会員／職種を問わない]                                   |                    | 60  |                    |
| 672       | 看護師による摂食嚥下アセスメント<br>飯塚香織(県立姫路循環器病センター) | 11/5<br>(土)       | 摂食嚥下のアセスメントに必要な知識と技術を習得し、患者理解を深める。<br>[会員・非会員／職種を問わない]                         |                    | 60  |                    |
| 673       | 看護実践報告会<br>調整中                         | 1/28<br>(土)<br>予定 | 看護実践活動についての研究的取り組みやその成果を報告し、意見交換することで看護の質の向上を目指す。<br>[会員・非会員／職種を問わない／西播支部会員優先] |                    | 200 | 姫路商工会議所<br>502・503 |
| 674       | まちの保健室ボランティア研修会<br>高橋学美(姫路中央病院)        | 11/19<br>(土)      | 調整中  | 調整中                | 調整中 | 姫路市医師会館            |
| 675       | 医療安全活動を促進する因子(仮)<br>新村美佐香(医療法人会菊名記念病院) | 9/3<br>(土)        | 医療安全/活動/促進<br>[会員・非会員職種を問わない]  | 会場と<br>オンライン<br>併用 | 80  | 姫路じばさんビル<br>901号室  |

| No.       | 研修名<br>講師名(所属)※敬称略  | 開催<br>日程    | ねらい<br>〔受講要件〕   | 受講<br>方法 | 定員  | 会場名            |
|-----------|---|-------------|---|----------|-----|----------------|
| <b>但馬</b> |   |             |   |          |     |                |
| 680       | これならできる!認知症の人とのコミュニケーション<br>一病院、施設で活用できる認知症看護ー<br>吉垣留美子(公立豊岡病院) | 6/4<br>(土)  | 認知症患者に対してコミュニケーション、対応の仕方など看護介入するときのポイントがわかる。<br>〔会員・非会員 職種を問わない〕                  |          | 40  | 公立豊岡病院<br>講堂   |
| 681       | みて・きいて・感じるフィジカルアセスメント<br>嘉屋裕喜(公立豊岡病院)                           | 11/5<br>(土) | 機器類からの数値に頼らず、五感を使って観察しアセスメントへ繋げる。<br>〔会員・非会員 職種を問わない〕                             |          | 40  |                |
| 682       | 但馬支部 看護実践報告会<br>調整中   | 3/4<br>(土)  | 各施設の発表と講評を通じて問題点を共有し、あるいは参考にしながら、看護実践に役立てることができる。<br>〔会員・非会員 職種を問わない〕             |          | 100 | 豊岡市民プラザ        |
| 683       | 身体拘束回避に向けた取り組み<br>中村薰(公立八鹿病院)                                   | 7/30<br>(土) | 認知症・せん妄患者の身体拘束について考え、回避に向けた取り組みの一助とする/地域の病院や施設で働く看護職の課題を共有する。<br>〔会員・非会員 職種を問わない〕 |          | 80  | 但馬長寿の郷<br>郷ホール |

講師名(所属)は、令和4年3月時点のものです。

## 支部研修受講に関わる留意事項

1. 申込受付期間は、原則として各研修開催月日の1ヶ月前とします。
2. 事前に申込みのない方は、原則として当日受講はできません。
3. 会場受講の際、非会員の方は、当日受付で受講料をお支払ください。必ずお釣りのないようご準備ください。
4. 研修会場は借用している施設です。研修に関わる各研修会場(施設)へのお問合せは固くお断りします。

# 受講について

研修の受講については、本会の受講規約(本会ホームページに掲載)をご確認ください。  
受講する場合は、兵庫県看護協会研修申込サイト(以下「マナブル」)への登録が必要です。

## 1 研修受講方法について

- 会場研修:会場に集まって受講します。
- オンライン研修:本会会場以外の場所(自施設等)で端末機器を使用し受講します。
- オンライン併用研修:会場研修またはオンライン研修の選択ができます。

※オンライン研修の場合、研修資料等は、マナブルからダウンロードしてください(一部を除く)。

## 2 申込について

### ①申込方法

- (1) 受講方法を会場とオンラインより選択し、マナブルからお申込みください(一部を除く)。  
※詳細は22頁参照
- (2) 申込みにあたっては、マナブルで研修内容、受講要件等、詳細をご確認ください。
- (3) マナブルからの申込みが不可能な場合は、本会までお問合せください。

### ②留意事項

- (1) 受講可否については、研修申込締切日より1ヶ月以内に通知します。  
マナブル登録アドレスに送付するメールまたはマイページをご確認ください。
- (2) 受講キャンセルされる場合は、早めに研修担当までご連絡ください。
- (3) 受講者変更・受講方法変更については、研修担当までご相談ください。

## 3 受講料について

### 1) 基本受講料(税込)

| 日 数  | 時間数 | 会 員    | 非 会 員  |
|------|-----|--------|--------|
| 1 日  | 5.5 | 4,190円 | 8,370円 |
| 1 日  | 6   | 4,710円 | 9,420円 |
| 0.5日 | 3   | 2,610円 | 5,230円 |

### 2) 支部研修受講料(税込)

| 日 数  | 時間数 | 会 員 | 非 会 員  |
|------|-----|-----|--------|
| 1 日  | 5.5 | 無料  | 3,500円 |
| 0.5日 | 3   | 無料  | 2,000円 |

### 3) お支払い方法

- (1) マナブルよりお支払いください。※詳細は22頁参照
- (2) クレジットカード、コンビニ決済、銀行振込から選択できます。
- (3) 領収書は、ダウンロードできます。
- (4) 原則として一度入金された受講料の払い戻しはいたしません。

#### 4) 留意事項

- (1)受講申込受付時点で兵庫県看護協会入会手続きが完了していない方(看護協会費が未納の方等)は、非会員価格となります。
- (2)研修により時間設定および受講料が異なる場合がありますのでご注意ください。

### 4 研修の中止・中断・変更等の措置について

1)下記の理由により研修を中止・中断、または日程や開催場所を変更する場合があります。

本会ホームページでご案内いたします。

(1)講師の都合、会場および設備等の不具合等、研修の運営が困難な場合

(2)申込者数が定員を大きく下回る場合

(3)気象警報の発令、地震の発生により受講者の安全確保が危ぶまれる場合

①気象警報発令、地震発生時の中止、延期の基準：開催場所(市・町)が、アまたはイに該当

ア：台風・大雨により、暴風警報と大雨警報の両方が発令された場合、または、大雨警報に土砂災害警戒情報や警戒レベル3(高齢者避難)・レベル4(避難指示)・レベル5(緊急安全確保)、特別警報等が発令された場合

イ：開催場所に、震度5弱以上の地震が発生し、公共交通機関の運行停止、道路の通行止めが出ている場合

午前6時現在発令中または  
午前9時までに発令された場合

午前半日および1日以上の研修は中止(または延期)

午前10時現在発令中

午後半日の研修は中止(または延期)

※上記時間以降、解除になっても中止です。

②①の場合に限らず、本会の判断で中止の措置をとる場合があります。

③台風接近等、予測可能な場合は、事前に(概ね1~2日前)、本会ホームページの「重要なお知らせ」として掲載します。

④研修参加については、自身の安全を第一に考え帰宅困難等が考えられる場合も参加を控える等ご判断ください。

この場合に研修資料をご要望であればご相談ください。

(4)その他やむを得ない場合

2)本会が研修を中止した場合、また日程や開催場所の変更により受講が困難になった場合は、受講料を返金します。

### 5 研修当日について

マナブルを使用し、受講受付・ライブ配信等を行います。(一部を除く) ※詳細は22頁参照

1)研修終了後、研修受講規約に定めた基準により「受講証」または「研修修了証」を発行します。

2)欠席・遅刻・早退される場合は、必ず早めに研修担当者までご連絡ください。

3)研修内容について講師等の許可なく、録画・録音・撮影は行わないでください。

4)会場受講：研修室は冷暖房で室温調整しますが、自身の衣類等でも調整できるようご準備ください。

また、昼食等で出たごみは、全てお持ち帰りください。

5)オンライン受講：受講前に「オンライン受講の手引き」をご一読の上、準備を整えてください。

### 6 個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いについては、本会個人情報保護規程に基づき適切に取得・利用します。研修に関わる個人情報は、研修以外の目的で取り扱うことはいたしません。

# まず、利用登録を!!

利用者登録



研修検索  
・  
申込  
申込結果



受講料納入



受 講

## 施設とりまとめ申込

### 初回

- ①協会ホームページ「研修案内」より施設ログイン用情報申請フォームから申請。
  - ②本会から通知(※)する「仮ログインメールアドレス」と「パスワード」でログイン。
  - ③マイアカウントよりメールアドレス・パスワードを変更ください。
- ※申請翌週の月曜日に通知します。

## 個人申込

### 初回

- ①研修サイトへアクセス。
  - ②協会会員、非会員それぞれ「新規登録」ボタンから登録画面へ。
  - ③手順に沿って登録完了。
- ※会員照合情報として「県協会会員No.」「日看協会員No.」「生年月日」が必要です。

## 初回登録完了以降は、メールアドレスとパスワードでログイン

- ①研修一覧から受講希望の研修を選択。
  - ②「施設申込」選択後、「スタッフ追加」を選択し必要事項を入力。
- ※本会施設会員・研修申込サイト登録済の非会員のみ表示。
- ※個人会員の氏名は表示されません。
- ③優先順位と支払方法を設定して申込を完了。
  - ④申込結果の確認。
- ※申込結果通知メールが届くまでお待ちください。  
また申込履歴より申込結果の確認ができます。
- ※受講が承認となった申込者(参加者)に研修申込サイトの利用登録をご案内ください。

- ①研修一覧から受講希望の研修を選択。
  - ②申込みフォームに必要事項を入力し申込完了。
- ※病院等に所属されている場合は優先順位を入力してください。

- ③申込結果の確認。
- ※申込結果通知メールが届くまでお待ちください。また申込履歴より受講可否の確認ができます。

- ①研修詳細ページの「支払う」ボタンから手続き開始。
- ※「支払う」ボタンは、受講承認後、表示されます。
- ※申込の際に「個人支払」を選択された場合は、各申込者(参加者)の画面から、期日までにお支払いいただくようご案内ください。
- (研修申込サイト利用登録が必要です)

- ①申込結果確認後、研修詳細ページの「支払う」ボタンから手続き開始。
- ※期日までに支払い手続きを進めてください。
- ※支払い手続き期間とお支払い方法選択後の支払い期日は、異なりますのでご注意ください。

## 《ライブ配信》(オンライン受講)

- ①参加者本人のアカウントにてログイン後、「受講予定」ボタンをクリック。
- ②表示された研修一覧から、受講する研修名をクリック。
- ③「受講」のタブをクリック。→「出席」をクリック。→配信ツール起動をクリック。

## 《会場》(集合研修)

- ①スマート等の携帯端末を使って、会場での受付手続きを行います。
- ※個人アカウントにログイン→「受講予定」ボタンを選択→研修名を選択→「受講」タブを選択→「カメラを起動する」ボタンを選択→研修会場に設置されたQRコードを読み取る。(携帯端末が無くても、お名前の確認により受付可能)
- ②受付後は、会場にて受講。

本誌に掲載している研修内容等の変更、または掲載していない研修を追加企画する場合があります。

変更・追加の詳細は、研修申込サイト等にてご案内します。

申込前に最新情報をご確認ください

# Q & A

※本会ホームページ掲載中

**Q1.** 施設申込の際、参加申請スタッフを検索しても検索一覧に表示されない。

**A**

- ①名前検索:[姓][半角スペース][名]を入力ください。
- ②表示されないスタッフの方は、協会個人会員または、非会員ではありませんか？
- ・本会施設会員・研修申込サイト登録済みの非会員(※)のみ表示します。

※非会員➡新規登録時またはマイページより所属施設名をご指定ください。

**Q2.** 施設アカウントの登録情報、支払い状況、施設スタッフの登録状況が知りたい。

**A**

- ・施設アカウント情報➡ログイン後、マイアカウント選択。
  - ①施設情報(確認・変更)➡「登録情報の変更」確認・変更が可能です。(メールアドレスとパスワードのみ)
  - ②施設スタッフ登録状況 ➡「施設情報」→「所属利用者情報」登録ステータス:利用中と未登録で表示されます。
- ・支払い状況➡施設管理より、申込者履歴の支払ステータスで確認できます。

**Q3.** 受講料納入方法が知りたい。

**A**

- ①「申込履歴」より研修名を選択し、ページ下部の「支払う」より手続きをお願いします。
- ②押せない場合、お支払いが「施設」の可能性があります。  
施設へご確認ください。  
※同ページ上部「支払い」項目を確認してください。  
チーム:ご施設払い、個人:ご本人払い

**Q4.** 領収書発行の方法が知りたい。

**A**

- 受講料を支払う手続きをおこなったアカウントよりダウンロードが可能です。  
マイアカウント➡「お支払い確認」→「領収書」ダウンロード(1回のみ)  
※但し、受講開始日の8:00よりダウンロード可能です。

**Q5.** 申込み時、「会場受講」か「オンライン受講」のどちらかに申し込んだかわからぬ。

**A**

- 「申込履歴」→「研修の形式」項目をご確認ください。

## 兵庫県看護協会 研修申込サイト(マナブル) 利用者の声



1.最初は戸惑いましたが慣れると便利な機能だと思います。

2.ログインした画面に申込締切や新たに開催が決まった研修のお知らせがとても役立ちます。



3.受講料は納めやすかったです。



4.研修会場が遠方である自施設は非常にありがとうございます。





Hyogo Nursing Association  
公益社団法人 兵庫県看護協会

---

### お問合せ・申込み先

公益社団法人兵庫県看護協会 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-6-24  
TEL:078-351-2920(教育認定部) (お問合せは平日の9:00~17:30にお願いします)